

令和 7 年 1 月 3 1 日

栃木県道路メンテナンス会議

国土交通省宇都宮国道事務所

栃木県、道路公社、栃木県内 25 市町

東日本高速道路（株）2 事務所

（公財）とちぎ建設技術センター

「栃木県道路メンテナンス会議」 橋梁等の

点検支援技術体験会を行います

～点検支援技術等の活用による点検の負担低減を目指して～

「栃木県道路メンテナンス会議」は、栃木県内の道路管理を効率的に行うため、県内すべての道路管理者が参画して、平成 26 年 5 月に設立された会議です。これまでに 22 回の会議を行い、点検、修繕実施状況や取り組み方針等について情報共有や議論をさせていただいております。

この度、点検支援技術等の活用による点検の負担低減を目指すことを目的として、橋梁等の点検支援技術体験会を行います。点検支援技術等を実演、且つ実際に体験することによって、点検に携わる方々の技術力の強化を図ります。

1. 開催日時：令和 7 年 2 月 7 日（金） 13 時 00 分～16 時 00 分
2. 開催場所：栃木県小山市神鳥谷地先（国道 50 号 小山高架橋 高架下）【別紙 1 参照】
3. 実施内容：
 - （1）小型ドローン技術の説明・体験
 - （2）点検ロボットカメラの説明・体験
 - （3）360 度カメラの説明・体験
 - （4）画像診断システムの活用事例
 - （5）標識等支柱基部の非破壊検査の説明・体験

取材を希望される報道関係者の方におかれましては、「別紙 3」の事前登録書にて、事前登録をお願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 栃木県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話：028-638-2181（代表） メールアドレス：ktr-ukoku-kanri2@mlit.go.jp

副所長 町田（まちだ）（内線：205）

保全対策官 石塚（いしづか）（内線：405）

栃木県 県土整備部道路保全課

電話：028-623-2424

課長補佐（総括） 鈴木（すずき）

※ 開催場所：国道50号 小山高架橋 高架下（神鳥谷交差点～神鳥谷（東）交差点）

・JR 小山駅西口より徒歩25分（約2km）

・JR 小山駅西口よりバス「竹の台市営住宅前」下車3分



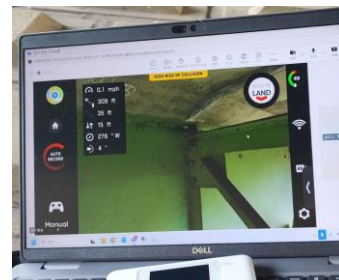
出典：国土地理院地図/GIS MAPS を加工して作成

橋梁等の点検支援技術体験会の概要

小型ドローン技術の説明・体験

障害物との衝突を自動的に回避するドローンによるデモ飛行を実施し、モニターで近接目視状況が確認できる。

体験会では、実際にドローン进行操作し、操作性等を確認する。



点検ロボットカメラの説明・体験

地上から高所型ポールを伸ばし、カメラで桁下状況を確認する。点検ロボットカメラの向き、倍率（光学 30 倍ズーム）、撮影等をカメラから離れた操作端末（タブレット PC）から点検者が遠隔操作できる。

体験会では、端末操作を実際に体験する。



360度カメラの説明・体験

全方位を撮影できる 360 度カメラを伸縮ポールに取り付け、桁下状況等を撮影する。撮影画像は、任意の方向から確認できるので、狭隘部の損傷状況の確認に活用できる。

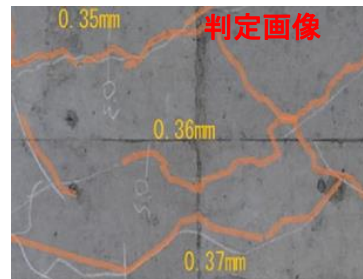
体験会では、撮影画像をタブレットに映し出し画像アングルを操作する体験をする。



画像診断システムの活用事例

コンクリート構造物の撮影画像から「ひびわれとひびわれ幅」を自動検出する画像解析システムである。

体験会では、撮影状況を再現し、事前に解析した判定画像を確認する。



標識等支柱基部の非破壊検査の説明・体験

鋼製橋脚(歩道橋等)、標識柱、照明柱等の路面境界部(地表面下 5cm 程度)における減肉・孔食の有無を簡易に調べる超音波式診断装置。

体験会では、サンプル鋼管を用いて非破壊検査を体験する。



事前登録書

令和7年2月7日（金）の「栃木県道路メンテナンス会議」橋梁等の点検支援技術体験会について、取材を希望される報道機関におかれましては、事前に登録をお願いします。

※車でお越しになられる場合につきましても、併せてお知らせ下さるようお願いします。

提出期限：令和7年2月4日（火） 17時00分まで

1. 報道機関名

2. 氏名等

氏 名 (代表者のみ)	連絡先 (携帯番号)	メールアドレス	人 数 (代表者含む)

3. 送付先

メールアドレス：ktr-ukoku-kanri2@mlit.go.jp

4. 問合せ先

国土交通省 関東地方整備局

宇都宮国道事務所 副所長 町田（まちだ）

保全対策官 石塚（いしづか）

電話：028-638-2181（代表）